

文化の力で人と人をつなぐセンターに！

若者が希望の光

子どもセンター建設15周年記念事業である「オーケストラファミリーコンサート2020」は、お陰様で8月に無事開催することができました。ライブ配信も行い、たくさんのご参加・ご視聴をいただきました。感想の中には、「このような時期に参加できてよかった」という声が多く、人気の曲目アンケートの1位が、大阪府立旭高等学校吹奏楽部の皆さんとの共演のアンコール曲「風になりたい」だった



「自分の心と体で」今年、田植えやキャンプ体験は行えなかったため、秋に稲刈りに行かせていただくだけ、大自然にふれることのありがたさをいつも以上に体

投票が行われ、メリック・デメリットが充分に伝えられないまま、市民にとっては難しい選択となりました。立場が違つと180度意見が分かれてしまうことがありますが、そんな時何を判断基準にしてよいものか。ネイティブアメリカンの教えに「7代先の子どものために、今何をしなければならぬかを考えて行動する」というものがあるそうです。残念ながら今の私達は、そこまでの未来を思い描ける想像力をもちあわせていませんが、未来の子も達に何をすべきか、専門家の意見や世界での実践例から学び、考え、行動したいものです。

楽しんで実践



「子どもの権利条約」や「憲法」についての学習会、世界中で問題になっている「食品ロス」についての映画の上映会(P.6・7)を行いました。共通するのはいかに自分事として実践していけるか、ということ。これからより困難な未来(環境問題・社会のあり方...)が待ちわびているでしょうが、子ども・若者たちと模索しながらも、楽しんで進んでいきたいと思えます。これからもご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

「稲刈り体験」～大自然に囲まれて～

10月25日(日) 場所：結の里(大阪府千早赤阪村)

毎年田植えや稲刈り体験をさせていただいている千早赤阪村にある結の里さんで今年も稲刈り体験をさせていただきました。今年はウンカという害虫が発生し稲の収穫を早めるため子どもたちが刈る稲が残せないと聞いていて迎えた稲刈り体験当日。結の里に到着し、田んぼを見てみるとなんと稲が！子どもたちが刈る分だけ残して下さっていました！前日に雨が降り田んぼを歩くことがやっとなほど足がとられる状態でしたが小学生組はもくもくと手際良く稲を刈っていました。毎年、最後は大人でせつせと…ということが多いのですが、今年は子ども達で刈りきりました！そんな中、幼児さんはカエルやバッタ取りに夢中！大自然に触れていました！稲を刈り終わると束ねた稲をみんなで運び稲架[はさ]にかけ、稲刈り体験は終了。最後には田んぼを駆け回り全身で楽しんでいる子も…！



稲刈り体験の後は森の中へ入り焚き火ランチへ。森へ行く途中で焚き火の材料になる枝などを拾いながら行きました。森へ到着するとお昼ご飯を食べるためさっそく焚き火作りへ。幼児さんも小学生もうちわやダンボールを使い必死に火おこしのお手伝い。今回は焚き火ランチということで棒にパン・ウインナー・椎茸を刺し、焼いてホットドッグにしたり、他にもりんごやバナナ、さつまいも、マシュマロまで！大自然の中みんなでわいわいと食べるのでみんな食欲旺盛！一瞬でなくなりました！ランチの後、小学生組は挑戦！森探検コースへ。大人でも急な山道を登ったそう！私は幼児さんと一緒に手作りの特製アスレチックでたくさん遊びました。みんなが大好きなのは丸太のブランコ！何回押したことが…笑。大人も一緒に楽しみ、大自然に囲まれ、何回行っても素敵だと思う結の里さん。今年も沢山の体験ありがとうございました！



(さーよん ユースメンバー/管理栄養士)

子どもセンターあさひ 食育プログラム指導者養成講座



姫路の有機農園「ぼんごんじんじい」さんよりお野菜をわけていただき、第1・3木曜日の「リラミック」の時に販売中です。行事の時に、じゃがいもを蒸して出すと「今日もおいもある～？」と登場を待っていた子もいて、前回食べたおいものおいしさを覚えていたようで、とってもうれしいです。「美味しい」は残るんですね。今年は11月に、農業体験などユース研修でお世話になります。



最近のオさんの参加も増えてきましたピアノの音や初めて見る楽器に興味津々



もちつき



人形劇



クリスマス会



チケットプレゼントをさせていただいた、大阪市内の児童養護施設の子どもたちから、ありがとう！のお手紙が届きました。

クラシックの名曲だけでなく、日本の民謡をコラボしたような管弦楽やJ-POPの曲も組み入れられ、子ども・若者達が言葉の壁を越えて世界中の人々と手を取り合っ、ステキな未来をつくれるように！との思いを込めて。動画はどなたでも、ご覧いただけますので、ご家族・お友達とお楽しみください。

おうちdeコンサート

↑
YouTube
コンサートの様子を公開

<子どもセンター> で使用する電気が100%自然エネルギーに！

15年前の<子どもセンター> 建設を呼びかけるパンフレットには、人形劇やコンサートなどひらけるミニホール、絵本コーナー、クッキング体験ができるキッチンなどが描かれていて、ほとんどイメージ通りに完成しましたが、予算面などで断念したのが<太陽光発電>。いずれ…が、10年以上も経ってしまいました、反省。今は電力会社が選べるようになりましたね。でも電力会社が山ほどあってどうやって選んでよいやら…。寝屋川市で<市民発電>の活動をされている方（市民で資金を募り太陽光発電を保育所に設置して、発電された電気を地域に還元）に自家発電でなくとも自然エネルギーの比率の高い電力会社を選べますよ、と👉のサイトを紹介していただきました。発電源の種類が明記されていて、自分に合ったところを選べます。

今回はその中から、「みんな電力」を選びました！
発電の種類だけでなく、発電所を応援できる仕組みが面白いです。楽しくLet's脱原発！

power-shift.org

<大人の感想> () 内：お子さんの年齢

○子どもが小さいとなかなか生演奏をきける機会がないので大変たのしかったです。(0才2才)

○子供にもききなれた曲で、本当に楽しく感動させて頂きました。生演奏、本物の演奏がきけて、本当にうれしく、感涙です。ありがとうございました！！“風になりたい”がきけるなんて！！本当にうれしかったです！！(小2・小3・小6)

○全てに大満足でしたが、特に司会の方の進行もすばらしかったです。(3才・6才)

○大人も楽しめる演奏会でした。高校生とプロのオケの合奏が感動的でした。子供達にも夢と与えてくれる素晴らしい企画でした。(小2)

○コロナで迷いましたが来て良かったです。久々の生演奏で、1曲目で鳥肌がたちました。どれも素敵な演奏で良かったです。ピアノ・アンコールもとても気持ち良かったです。ありがとうございました。(小1)

○選曲が良かった。1曲目で子どもの心がつかまっていた。お姉さんの「できないことって楽しいよね～」の言葉が最高でした。お姉さんのうたも司会もとても良かったです。八木節も子どもも大人もどちらにもひびき、とても良かったです。

○コロナ禍の中での企画、本当にごころうさまで。いい文化に触れる機会を作ってもらい、心がおだやかになった感じです。オーケストラすばらしかったです。吹奏楽の高校生のコラボも嬉しかったです。



子どもセンター建設15周年記念事業

0才から参加OK

オーケストラファミリーコンサート2020

8月8日(土) 会場：住友生命いずみホール

管弦楽：大阪交響楽団 指揮：松村秀明
ピアノ：原由莉子 司会・うた：山本かずみ

<子どもの感想>

○はくりょくがすごかった。ピアノがすごく上手だった。コントラバスがじっさいに見てすごく大きかった。(小5)

○すごくてのしくて、すてきでした。たのしかった。(小1)

○オーケストラは、心をあわせてうたう、ひくことをおぼえた。(小2)

○すごかったです。オーケストラのはくりょくがとてもすごかったです。また聞きたいです。フルートを部活でやっています。がんばります。(小4)

○高校生のえんそうカッコよかった！！(小3)

○コントラバスがすごくひびいててよかった。しきの人がごうかいにふっていた。ハーブの音がきれいだった。(小2)



当日はたくさんのご参加、たくさんのライブ配信のご視聴ありがとうございました。多くの子ども達が楽しんでくれました。子ども達の興味を優しく引き出してくださった司会・うたの山本さん、プロのピアノ演奏を間近で披露してくださったピアニストの原さん、高校生とのコラボ演奏のために学校にまで赴きご指導いただいた指揮者の松村さん、たくさん要望を温かく実現してくださった大阪交響楽団の皆さん、本当にありがとうございました。安全に開催できるよう最大限のご配慮をいただいずみホールの方々にも感謝しています。高校生達が共演してくれたアンコール曲で、未来につながるコンサートになったと思います。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

協賛：大和ハウス工業株式会社

草木染体験 ～玉ねぎ染め～ (9/6) 個性的なオリジナルエコバック完成！

玉ねぎの皮を持ち寄り、とっても濃い染色液ができました。たこヒモや輪ゴムで縛ったところには染料が入らず、白い模様となり、大豆やビー玉などをくくりつけるのと円の模様にも。「スーパーストール(ビー玉のかわり)17個もつけた」という子もいれば、無地の生地にいきなりハサミで切り込みを入れる子、割りばしで生地を挟んで白い線を入れた子…。みんなすごい集中力で、思い思いの模様づけをしました。自分の名前の文字を白抜きしたい！と考えた子もいたのですが、今回の染め方ではそれは難しいこと、染め方の特徴を伝えると、自分なりにチャレンジすることに。時間内では完成せず、染め液を持ち帰り、お家で完成。やはり白抜きの模様はつかなかったようですが、得意な書道とコラボさせ、文字を入れて完成させたとのこと。切り目の裏には、人気アニメの生地をつけるなんて、すごいアレンジ力です。工夫してチャレンジする姿勢がステキです。それぞれとっても個性的で、どれ一つ同じものもなく、世界に一つのオリジナルエコバックを作ることができました。自然にあるもの、身近にあるもの、不要になるものを有効活用し楽しみました。



子どもセンターあさひの会員だけでなく、学童指導員、小学校教諭、憲法を学んでおられる方、地域で居場所づくりをなさっている方などの参加がありました。

はじめに、憲法の概要のおさらいクイズ。

「<憲法>は誰が守るためのルール？」(複数回答OK)

①天皇 ②大臣 ③公務員 ④国会議員 ⑤国民 ⑥みんな

昨年の学習会でも学びましたが… あれ？どうだったっけ？

あやふやな点も…。大人も度々学び直しが必要ですね。

正解は… ①天皇 ②大臣 ③公務員 ④国会議員

正しくルールを守っているか、私たち国民が見張っていないといけない。私たち国民の自由や権利を守るためには国民の不断の努力(12条)>(興味をもち見張り続けること)が必要なんです。

ゲームを進めるたびに、各都市にたまっていく<不幸カード>。<不幸カード>とは、憲法の理念に反した決まりごとが書いてあって、もしも憲法がなかったらこんな風になっちゃうの？憲法があるから、日常の自由や権利があるんだなあ、と具体的にイメージできました。

参加されていた小学校教諭の方は、「来年6年生の担当で<憲法>の学習の時に活用したいので6セットほしい！」と。学校に行きにくかったり・進学しない子も多い地域にあるという、学童指導員の方は、なかなか<憲法>を学習するというのが難しいと思われ子どもたちに、このボードゲームを通して身につけてほしい、とおっしゃっていました。

参加者の多くが<憲法ボードゲーム>を購入され、それぞれのフィールドで広げていただけるとのことで、うれしい限りです。子どもセンターあさひでも、まずは大人が楽しんで、子ども達に伝えられるようにしたいです。

今はお休みしている<おやかカフェ>などでも<憲法ボードゲーム>を楽しみながら<憲法>をもっと身近に感じ、「主権者である」ということを自然に子ども達が体得できるようになればと思います。

「マスクがない」とパニックとなり、どれだけ生活のあらゆるものを海外に依存しているかを痛感。一方で手作りされる方も多く、日本のよい面も見えましたね。ほんの百年ほど前までは各家庭で“着るもの”も手作りされていました。工業化が進み便利さを手に入れた反面<手仕事力>を手放すことに。少しずつでも<手仕事力>を取り戻し、手作りの楽しさを子ども達と味わいたい。資源は無限であるように思い続けた暮らしに目を向け、限りある資源を有効活用し、心豊かに暮らしたいですね。



手芸部のモットーは「**限りある資源で楽しくハッピーに!**」

ゆかた地のリメイクパンツ
ジェンダーフリー
超極上リラックスパンツ
を作成中。
「女らしく」でも「男らしく」
でもなく「私らしい」1着を!



HPにて [憲法ボードゲーム] 購入OK!
講師：小谷成美弁護士
「あすわか(明日の自由を守る若手弁護士の会)」

～参加者の感想～
○ボードゲームが楽しそうだなあと感じ参加しましたが、ゲームがスタートするまでは難しい憲法がどんなゲームになるのかなと思っていましたが、実際にやってみると、みんなで協力しながら楽しくかつ憲法の内容を知ることができ、なかなか身近に感じることでできない憲法を楽しく学べ遊べる機会でした。(20代)

○楽しみながら憲法のことを学ぶゲームがとてもいいです。憲法のこと「覚える」というよりは「身につける」という感覚がいいです。人権尊重を感じられる取り組みだと思いました。(30代)

①イラスト展 8/20(木)～8/23(日)
「はじめまして、子どもの権利条約」



何が描かれているのかなあと、思いを馳せ、優しい文言で書かれてある条文に出会います。イラストに描かれた<子どもの権利>は<大人が守るべき義務>。条約というと国が守るべき約束事ですが、個々人としてできることを実践していきたいですね。

「子どもの権利条約」の理念の中で大事にしているベスト3

第13条 子どもが自由に意見を言える権利

2～3オクぐらいになると台所に寄ってきて「お手伝いしたい!」「〇〇したい!」と言ってくれる子ども達。うれしい気持ちはありますが、大人側に余裕がないと「また今度ね」「危ないからダメ」などと言ってしまいがち。そこで子ども達の「やってみたい!」という意見をカタチにしたいなあとスタートしたのが「わくわく子どもキッチン」
「寺子屋」では、毎年おまつりで自分たちで決めたお店屋さんにはチャレンジ。何がしたいか、どうやったら実現できるか、意見を出し合って決めます。「自分で決めたこと」は最後までやり切ります。自分の意見が言えて、尊重し合えるから責任がもてるんですね。

第3条 子どもの最善の利益
～子どもにとって最善の利益を守る～

世界は<大人の事情>を優先に回っている?!それぞれの立場を主張しあって折り合いがつかないことだらけ…。考え方が違うことは必然で、多様性はステキなことだけど、子ども達にとって何がベストなのか、どうすればベストに近づくのか、の知恵を出し合いたい。国籍・人種・思想信条…あらゆる立場の違いを超えて、<大人の事情>を最優先してしまっている大人達も、かつては皆子どもだったのだから、その共通項で乗り越えられると信じたいですね。



第31条 休息・余暇、遊び、文化的・芸術的生活への参加
～ゆっくり休み、自由に遊び、読書したり、芸術にふれることのできる権利～

文化芸術にふれることは情操教育に良いといわれますが、それ以前に<子どもの権利>であり、大人はその機会を保障してあげたいですね。それをカタチにしていくのが、子どもセンターあさひの役割だと再認識です。「ゆっくり休み…」というのも権利なんだなあ、言葉にして権利であることを認識することが大事なんですね～と、参加された方の声もありました。

～次回学習会～
「**デートDV**」
について
☆(コース向け) 1/9(土)
☆(保護者向け) 1/17(日)

助成：大阪市ボランティア活動振興基金
「自分」にできることをみつきたい!

ドキュメンタリー映画の上映会や学習会などで子どもたちのおかれている社会状況を異世代で共有し、それぞれの立場でできることを考える場、得意なことを活かしたボランティア活動を促すきっかけづくりの場を目指します。

たが、スーパーや農家からの廃棄物を使っておいしく調理するアイデアと技術と行動力がすごいと思いました。家の捨てる物もおいしく使って、一人ひとりの意識を改善する働きかけがよいと思いました。食品ロスの課題だけでなく、昆虫食など未来の食糧難への課題にも考えが及んでいてよいと思いました。昆虫入りの肉団子の方がサクサクしていておいしいという子どもたちの感想に驚いた。(20才)

映画「0円キッチン」
上映会 9/4～9/6

見終わった後、「子ども達にもわかるような内容にして、子ども達にも見てほしい!」信じていきたいです。

「実際にスーパーなどの廃棄物の現状を子どもたちと見に行きたい!」おまつりの時など、廃棄物の現状を分かりやすく周りの人に伝えられないか?など感想を出し合いました。

「世界で生産される食料の1/3は食べられることなく廃棄されている」という事実はや家庭からのイメージが受け入れがたいですが、いろんな国でのユニークなポジティブな取り組みを紹介されていて、大きな社会システムをすぐに変えることはできないけれど、一人ひとりの小さな心がけ(実践)の積み重ねで好転していきける!と思える映画でした。

◆0円キッチンで食材はどのようにするのか疑問だったが、スーパーや農家からの廃棄物を使っておいしく調理するアイデアと技術と行動力がすごいと思いました。家の捨てる物もおいしく使って、一人ひとりの意識を改善する働きかけがよいと思いました。食品ロスの課題だけでなく、昆虫食など未来の食糧難への課題にも考えが及んでいてよいと思いました。昆虫入りの肉団子の方がサクサクしていておいしいという子どもたちの感想に驚いた。(20才)

「捨てられてしまう食材を救い出し、おいしい料理に変身させよう!」食材救出人のダーヴィドが食品ロスをなくすためにヨーロッパ5カ国を巡るエンタメ・ロードムービー。

会員限定体験行事

一般の方も(自然体験以外)1回お試し参加OK!

クリスマス会

12/6(日) 10:30~15:00
一部:人形劇
「だるまちゃんどてんぐちゃん」
二部:クリスマスゼリーづくり

人形劇のみ
一般参加OK

人形劇「だるまちゃんどてんぐちゃん」

開演 10:30(40分)参加費:一人 300円(2才以上)



だるまちゃんは友だちのどてんぐちゃんの持っているものを何でもほしがります。お父さんのだるまどてんぐは思いつく限りの物を集めてきますが、だるまちゃんのお気に入りはいつとも意外なところに……。【要事前申込】

人形劇回ゆうすけ座

どなたでも参加OK

「かこさとしの絵本」お話会

12/26(土) 12:30~13:30

お話:村川京子さん[児童文学
大阪人間科学大学非常勤講師]

絵本「だるまちゃんどてんぐちゃん」は、かこさとしさんの代表作。子どもの主体性を大切に描かれているかこさとしさんの絵本の世界にふれてみよう!



①わくわく子どもキッチン

対象:幼児(2才以上)の親子



こねる・まぜる・味わう・あらう...2才からできることはいっぱい!感動をみんなで作る子どもが主役の台所!



1月:おもちゃつき
2月:みそづくり
(参加費)一人 800円

大人は「口出さない手を出さない」がモットー。子ども達の体験活動は、ユースメンバーや大学生ボランティアさんがサポート。

①・②は同一日に開催
1/17(日) 10~15時

②寺子屋

対象:小中学生の親子



自然体験や職人さんから学ぶものづくりを通して「自分で考え行動する力」をのびします!



講師:玉蘭さん
[書道家]

1月:書道体験
2月:みそづくり

(参加費)一人 800円+材料費

地域交流

誰でも遊びに来てね!

リラミック~リラクゼーションリトミック~

0~3才の親子向け



第1・3木曜日 11/5・11/19・12/3・12/17
1/7・1/21・2/4・2/18

第4土曜日 11/28・12/26・1/23・2/27
10:30~14:00

前半45分程のリラミック後
14:00までフリータイム(お弁当持参OK)

<参加費> 当日先着 各回10組
会員 無料/一般 親子1組 300円

子ども服の
リサイクルコーナー
も大好評!!
(3枚 200円)

11/29(日)
旭区森小路の
京かい道商店街にて
バザー開催!



学習会「デートDVについて」

[ユース向け] 1/9(土) 14~16時

[保護者向け] 1/17(日) 13~15時

参加費:会員・学生 300円/一般 500円

DVは大人だけの問題ではありません。若者たちの交際でもおきています。デート相手にするので「デートDV」と呼びます。若者たちがデートDVをする人にもされる人にもならないよう、デートDV防止プログラムのワークショップを通して相手を尊重する、健康で対等な関係をつくる方法を学びます。DVの芽は子ども期から!子育て中のママさん・パパさんでもぜひご参加下さい。

子どもの頃に体験した感動は一生もの!生の舞台や自然体験・ほんまもんの体験を通して感受性を豊かにし、将来の可能性を広げます。ママさん、パパさん子どもの笑顔を生み出す活動に参加しませんか?子ども・若者達の豊かな教育・文化環境を一緒につくりましょう。

NEW

2020年1月より会費が変わりました!

これまで
(入会金 500円+年会費)

2020年1月~
(入会金 500円+年会費)

幼児 7,200円
小学生~大人 12,000円
賛助会員 12,000円



幼児 5,000円
小学生~大人 5,000円
賛助会員 12,000円

(賛助会員:舞台鑑賞年間1作品ご招待)

会員になると...

☆ 会員限定の体験活動に参加できます!

☆ 舞台鑑賞に会員割引で参加・先行申込ができます!

サポーター募集!

- ・取り組みに参加する。
- ・支援金で応援(1口3,000円)
- ・周知活動で応援

入会・参加Q&A

- Q 子どもだけで入会できる?
A 中学生以下は、保護者の方とご入会下さい。行事も保護者の方とご参加下さい。
- Q 子どもが行事に参加中、大人は何をするの?
A 昼食づくりやおまつりの準備などしながら子育て話など... 大人もわきあいあいです。

- Q Oパパは会員になれないが、遠出は移動など大変なので、キャンプなどの自然体験と一緒にいっていい?
Oパパも参加したいが、大人二人分の会費は厳しい...
O仕事の関係で会員の大人の参加が無理な時、他の家族が代理で参加できる?

A 「家族登録」

パパ・ママ・おじいちゃん・おばあちゃんなどの登録OK
登録された方の「会員限定行事」への参加が可能です
年間登録料 1,200円
(保護者1名は必ずご入会下さい)